

# NPO だから学ぶ経済の流れ・投資家から見た NPO ～活きたお金のあり方～

## 1 共感・持続性

### グローバル資本主義

## 2 原点：滴（しずく）から大河へ 合本主義

### 「第一国立銀行株主募集布告」

銀行は大きな河のようなものだ。銀行に集まってこない金は、溝に溜まっている水やポタポタ垂れている滴と変わらない。。  
折角人を利し国を富ませる能力があっても、その効果はあらわれない。

無力、微力

共感・共助・共創



## 3 ステークホルダー資本主義

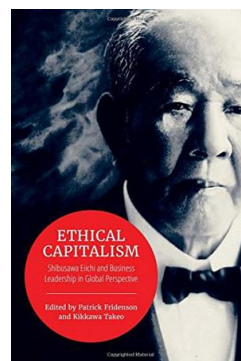
## 4 「と」のチカラ 「か」のチカラ

### 論語と算盤：『合理的の経営』

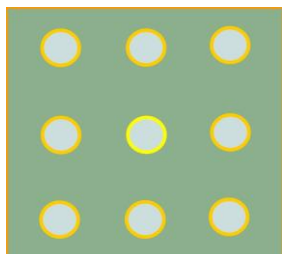
その経営者一人がいかに大富豪になっても、そのために  
社会の多数が貧困に陥るようなことでは、その幸福は継続されない。

### 論語と算盤：『論語と算盤は甚だ遠くして甚だ近いもの』

正しい道理の富でなければその富は完全に永続することができない。  
従って、論語と算盤という懸け離れたものを一致させる事が  
今日のきわめて大切な務である。



## 5 「粹」のウチとソト



Environment

Social

Governance

投資の本質

# NPO だから学ぶ経済の流れ・投資家から見た NPO ～活きたお金のあり方～

6 時代背景： 30：30の世代間の周期性

破壊の30年

繁栄の30年

7 長期投資と相性が良い「つみたて投資」

「年金サブリ」

時間軸の分散投資

8 「今日よりも、良い明日へ」

共創資本

「世代を超えられる投資があるはずだ・・・」

30年・30社・対話



9 「見える価値」と「見えない価値」

収益力

競争力

経営力

対話力

企業文化



10 コレクティブ・インパクト

コモンズ起業家フォーラム

コモンズ SEEDCap

